

2011.4.1 第1111号
ISSN 0913-0217

発行人/長瀬 清
発行所/北海道医師会
〒060-8627
札幌市中央区大通西6丁目
TEL(011)231-1432
FAX(011)221-5070

北海道医報

2011

4

月号



北海道 美の遺産

難波田 龍起 北国の家

北海道立近代美術館 所蔵

CONTENTS

北海道医報
平成23年4月1日 第1111号

急告／東北地方太平洋沖地震について	長瀬 清	3
指標／政治に振り回されず前進を - 平成23年度 基本的活動方針	長瀬 清	4
北海道医師会告示		9
医の倫理綱領		10
報告／道議会 意見書を提出	直江寿一郎	12
平成22年度 道内急病センター（診療所）連絡会等	目黒 順一	13
平成22年度 第2回 全国メディカルコントロール協議会連絡会	目黒 順一	16
平成22年度 地域産業保健センター連絡協議会	小山 司	17
地域医療フォーラム「高齢期を明るく生きぬくために」	直江寿一郎	18
生涯教育シリーズ XIX／小線源放射線療法	晴山 雅人	20
肺癌に対する光線力学療法	大崎 能伸	23
投稿／札幌市における乳幼児健診の費用分析	西 基	26
医療を含めた社会保障改革の行方	白川 拓	28
道医の動き		29
熊熊通信／帯広市医師会	高山 直久	30
札幌市医師会豊平区支部	下村 晴信	31
札幌市医師会厚別区支部	福井 里佳	32
札幌市医師会白石区支部	井上 祐二	33
新規指定医療機関		33
税務相談室／医療法人の理事死亡に伴う費用	中村 孝一	38
郡市医師会だより／平成22年度 札幌市医師会医政講演会	宮崎 誠一	39
会員のひろば／真っ赤な血で染まった気管支肺胞洗浄液が…！	福居 嘉信	40
私の本棚	鈴木 一弘	41
札幌スキーマラソン参加記	今村 英一郎	41
『心地よく贅沢な』場所	土肥 修司	42
空即是色	後藤 義朗	43
今 裕先生略伝 その1	菊地 浩吉	44
医学会・医学講演会等 開催情報		46
中央46 道南49 日胆50 空知50 道北51 北見52 道東53		
その他開催情報		53
会議室／第22・23回 常任理事会、第6回理事会		56
売貸医院・医師招聘情報		62
訃報		65
道医師国保の頁		66
季節風／東北地方太平洋沖「大地震」	山科 賢児	76

お知らせ

道医報へのご投稿等について⑧／電子メールアドレス発行申し込みのご案内⑪
電子メールによる会員への情報提供⑮／日医生涯教育制度の申告手続き⑳
認定産業医制度 研修会一覧㉔／認定健康スポーツ医制度 再研修会一覧㉕
平成22年度 生涯教育申告書 提出期限の変更㉖／道医会員共済制度の廃止㉗
グループ保険のご案内㉘

北海道医師会会員数 8,390名 (-4) うち日本医師会会員数 6,068名 (-2)
A 2,560名 (-3) B2 4,571名 (-7) C2 173名 (-1)
B1 561名 (+5) C1 110名 (±0) C3 415名 (+2)

平成23年2月28日現在 () 内前月比

作品紹介

なんば た たつおき
難波田 龍起 北国の家

1905（明治38）年～1997（平成8）年

旭川市生まれ。

1953（昭和28）年の作品。油彩・キャンバス（80.5×100.0）。

生後1年に満たないうちに東京へ転居。1923年、早稲田第一高等学院に入学、高村光太郎との邂逅から美術に感心を抱く。

1927年、早稲田大学政経学部を中退し、本格的に画家を志した。川島理一郎主宰の金曜会に入り、1929年国画会に初入選。1935年フォルム展、1936年アヴァンギャルド芸術家クラブ結成

北海道美の遺産

資料・写真提供：北海道立近代美術館
（札幌市中央区北1条西17丁目 011-644-6881）

に参加する。1937年には自由美術家協会の創設に参加し、1938年に同協会会員となる。

第二次大戦後は一貫して抽象絵画の探究に転じ、純粋に線と色彩が喚起させるイメージの構築を追究してゆく。この頃、現代日本美術展や日本国際美術展などでも活躍した。

本作は戦前に来道した際に見た、生家である旭川師団官舎のイメージが基になっている。制作当時、作者は抽象への思考と造形を模索していた。単純化された線描と明るい灰や黄ののびやかな色面で描かれた生家のイメージは、具象性をとどめながら、静かで明るい叙情をただよわせている。

1971年紺綬褒章受章。1996年に文化功労者として表彰された。